国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

妹花然死去仕候
忌二年の服等の儀
仕候

妹花然死去仕候に付
忌二十日の服年の儀撰
右仕候

七月廿日　村雲瑞龍　経任

去ル
一両月ニ而ニ納
中納言殿御出
御参内候

去ル
一両月ニ而ニ納
中納言殿御出
御参内候

去ル
一両月ニ而ニ納
中納言殿御出
御参内候

妹花燃死之法
兄二十の服年の源撮
法

妹花燃死之法
兄二十の服年の源撮
石仕

七月廿日　村主主計允　吉晃

南門之
中務省
常宮内

八月廿日
二七月十一日
別紙
御内

一仰雲客
内々

勅教生舎
晩ニ六日朝

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

十月廿一日

一御随身中宗門
右所相撰今日
差奏権大納言殿
相示事次原遠
之者奏

一
太政所於
太政所於
右中
台直

太政所於
御前ニ対
澄為太政
方ニ帰参
仕対太政
相示事次
重牟

甲

一仰 参議
召紙如

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

禁裏様
仙洞様　御神事
従来月廿二日、廿三日、廿四日
御製
服忌法中之事
禁裏様御悼之事
一従廿三日暮六ツ時
廿六日朝五ツ時迄
其之撞之音停止之
事
一従廿四日朝六ツ時
朝六ツ時御葬
儀之間鐘鳴之
僧尼法師并石清
水小寺社及停止之事
但洪鐘信仰
之寺院ハ此限ニ
無之候共成丈ケ
音ヲ不高様可
致事
一火用心之儀ニ付
町々江申渡候
御神事ニ差支
候事ハ勿論ニ候
別而用心可致
候事

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

八日
一

十一日

右病氣乃
去廿日御
後之御祈
仍 奏聞
況伯被
入来届
御題申
三上

従二位下右近衛権
先年病氣
養生不
仕右清

右申刻之ころ相知
一先月廿八日相触
葬令御神事触
水口清堂今五ツ

十二日
一曇昨二日相触
御つぼ源覚寺
女院御剃髪ニ付
三ツ葉葵付候ニ
三ツ葉葵紋付候
一雨　曇　十三日
昨日東ゟ相触
一口快晴
先達ゟ相触
村方ニ而取扱
書物御用
下載許出
書物文未詳

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

十三日
一白井村左兵衛石金村
左兵衛右両村ニ戴許
ニ而ハ分ケ来
東土川村百姓助蔵
不心得ニ付
役人ニお呼出
小前帳ヲ以
吟味ス

十四日
一東土川村
心得ニ戴許
右手分ケ来
方今勘定
許書御渡
候一札取
右書

覚

一私家領
右村ニ戴許
右村ニ戴許書

東土川村

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

一條 書付
家来共申聞候
口上之覚
禁裏御所御用日記
一昨廿六日書記去ル
仙洞御所御
廿八日二ヶ日之
御所ニ而為御
中入之旨
申越候ニ付
只今御通ニ而
御座候

十月廿六日 一條

去ル廿四日書記
通ニ而一統
罷越候
太之通ニ申来候ニ付
重而御書付

婦為和大納言
雜掌
右書分指末家雜掌
濫訴典侍局之事
一
右書分指南
山中財
一
右若狭守
度一
山中財
流之分對
越之
没落之
同名尚基
書之

一
右姉小路
此兄弟
御局
一
村雲
御局

十月三日
一條 業
季光 如故
日次 同覺
十七日
晴 今日被行御神樂
同條前關白 内大臣 以下參入
次第如例

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

勅例

長禄二年 月 日 三上 武廣

永禄四年 月 日 敘三位 武友

天正年中 敘從四位 一氏

天正十八年 月 日 敘從四位 村雲 信之

右 年号 月 日 敘從四位

敘

日

明和元年十月廿音 敘從五位上 宗保 七十三歳

到今年中九年

従五位下

正五位上紀宗保

申

申

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

十九日
一二条殿入御
[illegible]
御[illegible]
山本
従位下左近衛府生橘持垣
右称号改岸大路
右之通宣下
大炊寮を以仰渡
右之外右京生橘持垣
届入来
[illegible]
中納言

二条殿入御

二条殿へ
御車寄
称号
山本
従二位下左近衛府生橘持垣
御陪膳
右称号改
御届ヶ
十二月晦日
為名頭
名代
大日記頭

安永二甲年

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

安永三甲年
四月
元日
一晴御祈年
調
太刀
太刀番之輩ハ
代入道ニ而村田利茶
来輩者ニ而武辰
太刀番之輩ハ
代入道ニ而武辰
来輩者ニ而山武辰
太刀番之輩ハ
代入道ニ而武辰
来輩者ニ而

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

一、

右御書付

明子歳重

一、

右御書付

紀

一、

右御書付

紀

一、

右御書付

紀

廿二日
一 右御末家
[illegible]
廿三日
一 去十九日
[illegible]

廿六日
一 今日花右大将
文名之通宛名書
御随身賀茂祭奏没官姓名
渡辺
乗信下 水口 右近衛将曹源喜福
従信上 水口 左近衛将曹身部清友
従信下 右近衛将曹身部長清
従信下 調子 右近衛将曹武重

右文名小左
上包之法経
代同前渡

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

一同
廣橋前大納言殿
柳原前大納言殿
万里小路前大納言殿
日野前中納言殿
勧修寺前中納言殿
高野前中納言殿
烏丸前中納言殿
日野前中納言殿
高倉前中納言殿
正親町前中納言殿
裏松前中納言殿
清閑寺前中納言殿
坊城

一賀茂祭ニ付
中遣ス為ニ

近衛使
侍
奉幣

尚幸賀茂ニ
ニ通路
依テ
ロおつ

祭ニ付
使
幸
辨
侍

姉小路中將
橋本中納言
井伊家辨侍

二月四日 晴 七山勤ム

渡邊嘉鄕
水江浦
調子

遠ク左右大將殿ニも指
浄浦ロおつかひ
畧大路掃除初ル

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

自来九日晩到十日
午刻
御神事
仏参
文内分
仲右中
御逢
妻伝
二月七日
土山源
逢ニ
右中
太夫
右中

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

二山譲の
辻右京亮
油掛筒兵衛
吉廻状
役ニ少ク下
賀茂祭
仍指十人ニ
御油仍
より人
十四日
葵前
記仍

二月十三日 大山譲
油辺喜
北口清
朔日
吉廻状

同
一賀茂祭
家分
吉廻状

同
一賀茂祭仍
例今廻状
到来
仍奉行
之
廻状
到来
於賀茂祭御下向
指十五日
御帰路
知つゝ
こゝに
御帰
若狭十四日
来十六日
御帰
御下向
廻状
到来
仍奉行
之
廻状
到来
於二条御苑
御帰路
方一迷惑
御帰
御下向

十七日

賀茂参詣
十五日於二条御蔵渡
御船出御
御船ニ召替
御船ニ召替
御船ニ召替

十七日
一当月七日お船
為参詣神事
退出ニ付清浄

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

十八日

十九日

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

十二日

一 水尾法皇崩御

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

鈴木左侍監紀伴寛

鈴木左近将監紀伴寛

當月下旬

内侍所假殿渡御付

佐奉被

仰出候事

但御日限之儀ハ追而

可被

仰出事

右之通被

頒布候事

慶應三年

卯大將

奏

右之通奏聞候事

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91

ガラス使用

一

右将
右御用書
両人
御廣間右大将殿
御方へ
御通行
御取次
御通
武辰
刻
参

十六日
一日侍所御番
依年未没分支度
相儀其外年始
為尤頓雑度々
如尤

一石帯
一平胡籙
　　当其
一六位右力
一六位弓
右許借年始
六月　尤近
右近将監紀佳宣
右衛門源武長

右年番書外年始
四方へ祝二色并法服
於其侍宣人ニ名簿ス

十六日

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

廿又
一同伺候御祝儀申述
尤勅使参向
委細別紙

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

十又日
一伺 參候
御年始
江被
有栖川故
光義院様
無覚束
七ヶ日
女院御
高松

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『禁裏御所御用日記』　請求記号 826-91　ガラス使用

未刻過
退出
右御免
ケ間中
仁廻状
當廿ケ
廿日
一昨日
今年
水口集人佑
実父
年
石
傳
お悔
八月廿